

事業評価書

補助事業名	岩手山中演習場関連公共用施設(教育文化施設:小中学校児童生徒用机椅子購入)整備事業						
補助事業者名	滝沢市長 武田 哲						
実施場所	岩手県滝沢市鶴飼安達117番地19 外						
補助事業の成果の目標	滝沢市には小学校7校、中学校4校、小中併設校2校の計13校がある。 各学校で使用している児童生徒用の机・椅子は老朽化が進んでおり、児童生徒の衣服を傷めることや机・椅子の高さ調節ができないため、成長に合わせた適切なサイズを使用できない等、学校生活に支障をきたしている。 現在まで、学級人数の増加に伴う机・椅子の新規購入は行ってきたが、老朽化した机・椅子は修理を行いながら使用し続けている。 このため、段階的に市内の小中学校の机・椅子を更新し、児童生徒の学校生活の安全及び教育環境の向上を図るものである。 本年度、机・椅子購入を予定している姥屋敷小中学校、柳沢小中学校、滝沢第二中学校においては、経年劣化により机の天板は凹凸が激しく学業に支障を来しており、椅子についても座面の痛みが激しく、児童生徒がけがをしたり衣類を痛める恐れがあることから、新しい机・椅子を購入することにより、児童生徒の学校生活の安全及び教育環境の向上を目標とする。						
補助事業の内容	机450台、椅子450脚						
補助事業の始期及び終期	令和6年度(単年度)						
事業費及び交付金額		令和 6年度					計
	事業費	円 11,195,140					円 11,195,140
	交付金額	8,300,000					8,300,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【成果】本事業において、小中学校の老朽化した机椅子を更新したことにより、児童生徒の学校生活の安全及び教育環境の向上を図ることができた。 【評価】整備後、姥屋敷小学校及び柳沢小学校4～6学年の児童、姥屋敷中学校及び柳沢中学校1～3学年の生徒、滝沢第二中学校2学年の生徒に対して、机椅子の使いやすさや大きさなどについてアンケート調査を実施した結果、「机が広く使いやすくなった」や「机椅子の高さが調節出来るようになったため良いと感じる」等の意見があり、肯定評価の回答が84%以上であった。 以上のことから、事業目標を達成できたものと評価できる。 【地域住民への周知の実施状況】交付金事業で購入したことを机及び椅子に表示した。また、学校校報へ掲載し、市ホームページにも掲載準備中である。						
事業の改善措置及び今後の対応	児童生徒の学校生活の安全及び教育環境の向上のため、引き続き机椅子の更新を進める。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						